

日本鉄鋼協会・日本金属学会 中国四国支部

第 103 回金属物性研究会

身の回りにある材料は金属、有機、セラミックス問わず非常に不均一な組織や構造を持っています。近年、この不均一性を積極的に材料に組み入れる動きがあります。今回「不均一性を利用した材料の開発」と題して研究会を開催し、材料開発と不均一性について考えていきます。多数のご参加をお待ちしています。

日時 2008年12月5日(金)

場所 島根大学松江キャンパス(島根県松江市西川津町 1060)

会場 総合理工学部3号館2F 多目的ホール

13:00-13:10	趣旨説明	大庭卓也(島根大学)
13:10-14:00	扁平金属片の複合化による脆性材料(アルミナ、ガラス)の強靱化	和久芳春(島根大学)
14:00-14:50	セリア添加ジルコニアマルテンサイトの現象論による解析	音田哲彦(鳥取大学)
14:50-15:00	休憩	
15:00-15:50	微細階層組織を有する鉄鋼材料の不均一塑性変形	中田伸生(九州大学)
15:50-16:40	たたらかから和鋼へ、そして日本刀へ ～材料技術面から見た日本刀～	八十致雄(安来たたらか研究会 会長(安来市和鋼博物館 館長))
16:40-17:00	質疑応答	森戸茂一(島根大学)

参加申し込み 12月1日(月)必着。なるべくE-mail で、氏名・所属・電話・E-mail アドレスを明記して、下記へ申し込み下さい。

参加費 無料

森戸茂一(島根大学総合理工学部)

申込・問合先 TEL/FAX: 0852-32-6398(直通)

E-mail: mosh@riko.shimane-u.ac.jp

島根大学 HP <http://www.shimane-u.ac.jp> の「大学紹介」→「キャンパへのアクセス[松江キャンパス]」をご覧ください。

アクセス 注意: 現在総合理工学部1号館の改修工事が行われており、3号館の入り口が分かりにくくなっています。当日張り紙などで対処する予定ですが、もし場所が分からないようでしたら森戸(携帯 070-5050-0551)までご連絡ください。